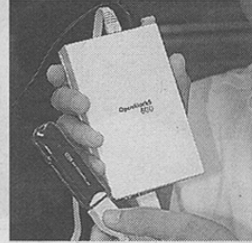


クスロベ カメラ、固定回線不要 遠隔監視システム開発



情報通信技術を使ったシステム開発を手掛ける「ぶらっとホームのリナックスサーバー」とイー・モバイルのデータ通信カード

ロジックベース（新潟県十日町市、樋口昭夫社長）はネットワークカメラを使った遠隔監視システムを開発した。データ通信カードを使ってインターネットに接続。固定回線

がない場所にも一時的に映像を送るカメラを設置できる。

電子機器の組み立て工場内や工事現場、採掘現場などの遠隔モニターとして売り込む。同社にとっては初めての自社ブランド製品となる。遠隔監視に使える新装

置は「MCV2/600EM」。基本ソフト（OS）にリナックスを採用したぶらっとホームのサーバー「OpenBlowckS600」を遠隔監視システムとして使うため、ロジックベースが独自開発したソフトウェアを搭載している。価格は

15万7500円で、年間1000台の販売を目指す。撮影場所では、この装置にパナソニックのネットワークカメラ（BCMシリーズ）とイー・モバイルのデータ通信カードを組み合わせ使用

できる。装置に電源を入れてから3分あれば、ユーザーは離れた場所から画像を見ることが出来る。ライブ画像を見るにはパソコンが必要だが、携帯電話からでもユーザーが静止画で見たり、カメラを上